医科学研究推進財団キックオフ × BioPharma Day 2026
プログラム

日程：	2026 年 11 月 20 日（金）	会場：	ザ･ガーデンルーム（恵比寿ガーデンプレイス内）

第 1 部　医科学研究推進財団キックオフ

開会挨拶　10:00-10:05

中西　真（財団代表理事）

キックオフ講演　10:05-11:25

財団立ち上げと活動について
岩間　厚志（財団理事）

遺伝子･細胞治療開発の現状と課題
岡田　尚巳（財団理事･部門長）

バイオリソースの現状と課題
長村　登紀子（財団理事･部門長）

来賓挨拶　11:25-11:30

原田　大地（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）

理事挨拶　11:30-11:40

小澤　敬也（財団理事）

閉会挨拶　11:40-11:45

東條　有伸（財団理事）

集合写真撮影　11:45-11:55

参加者全員の集合写真撮影がございますので、お席にてお待ちください。

第２部　BioPharma Day 2026

**特別賛助会員　*賛助会員

開会挨拶　12:15-12:25

岡田　尚巳（財団理事･部門長）

セッション１：ランチョンセミナー　12:25-13:15

遺伝子細胞治療の基礎研究から社会実装を支えるミルテニーのトータルソリューション
宇田　耀一（ミルテニーバイオテク株式会社）**

タカラバイオ CDMO 事業のご紹介
蝶野　英人（タカラバイオ株式会社）**

休憩･企業展示　13:15-13:25

セッション２：基礎研究から社会実装へ　座長：長村　登紀子（財団理事・部門長）

13:25-14:05

Cas12 ファミリーの分子進化と人工進化を用いた革新的ゲノム編集ツールの開発
濡木　理（東京大学大学院理学系研究科）

休憩・企業展示　14:05-14:15

セッション３：実用化を支える革新的技術

14:15-14:55

AAV ベクター生産向け新規遺伝子導入試薬（カチオン脂質/PEI ではない）
井上　仁志（積水化学工業株式会社）*

再生医療市場をコーディネート ～フコクのライフサイエンス事業ご紹介～
栁澤　智久（株式会社フコク）*

バイオ 3D プリンタを用いた再生医療及び創薬支援
秋枝　静香（株式会社サイフューズ）

東大医科研発・臍帯由来 MSC のグローバル製造供給エコシステム構築
原田　雅充（ヒューマンライフコード株式会社）

セッション４：製造と品質・分析

14:55-15:45

4 社共創：MSC の商業生産に向けて
能見　淑子（千代田化工建設株式会社）

研究開発から製造へ　―プラスミド・ウイルスベクター製造のスケールアップを見据えた課題
眞鍋　幸子（メディリッジ株式会社）*

分析から製造まで、バイオ医薬品開発をトータルサポート ～島津製作所×Sepragen が提案するバイオプロセスソリューション～
向井　美樹（株式会社島津製作所）*

遺伝子・細胞治療の品質管理を支えるデジタル PCR・核酸分析ワークフロー：精密定量から安全性評価まで
程　博豪（株式会社キアゲン）*

シスメックスの再生細胞医療への取組み
早川　智広（シスメックス株式会社）

コーヒーブレイク・企業展示　15:45-16:15

セッション５：研究成果の実用化に向けて　座長：松田　孝彦（財団主任研究員）

16:15-16:35

技術移転と事業化にむけた課題
鈴木　聡（一般社団法人日本薬業支援家協会）

セッション６：パネルディスカッション

16:35-17:10

「日本における遺伝子・細胞治療の社会実装と産業化」について討論
モデレーター：
岡田　尚巳（財団理事・部門長）
長村　登紀子（財団理事・部門長）
パネリスト（登壇順）：
宇田　耀一（ミルテニーバイオテク株式会社）**
蝶野　英人（タカラバイオ株式会社）**
秋枝　静香（株式会社サイフューズ）
眞鍋　幸子（メディリッジ株式会社）*

閉会挨拶

17:10-17:15

長村　登紀子（財団理事・部門長）

交流会：ネットワーキング

17:35-19:15

会場：ザ・ガーデンルーム（セッションと同会場です。）
参加費：5,000 円